

みずほCustomer Desk Report 2025/07/03 号(As of 2025/07/02)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	143.66
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	143.37	1.1805	169.22	1.3745	0.6580
SYD-NY High	144.24	1.1810	169.76	1.3751	0.6588
SYD-NY Low	143.32	1.1747	169.07	1.3563	0.6544
NY 5:00 PM	143.69	1.1800	169.45	1.3635	0.6585
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,484.42	▲ 10.52	日本2年債	0.7400%	0.0000%
NASDAQ	20,393.13	190.24	日本10年債	1.4200%	0.0300%
S&P	6,227.42	29.41	米国2年債	3.7899%	0.0184%
日経平均	39,762.48	▲ 223.85	米国5年債	3.8671%	0.0347%
TOPIX	2,826.04	▲ 6.03	米国10年債	4.2818%	0.0411%
シゴ日経先物	39,800.00	50.00	独10年債	2.6180%	0.0510%
ロンドンFT	8,774.69	▲ 10.64	英10年債	4.6105%	0.1575%
DAX	23,790.11	116.82	豪10年債	4.1520%	0.0290%
ハンセン指数	24,221.41	149.13	USDJPY 1M Vol	10.75%	▲0.10%
上海総合	3,454.79	▲ 2.96	USDJPY 3M Vol	10.61%	▲0.01%
NY金	3,374.85	25.05	USDJPY 6M Vol	10.32%	▲0.08%
WTI	67.45	2.00	USDJPY 1M 25RR	▲1.58%	Yen Call Over
CRB指数	300.71	4.65	EURJPY 3M Vol	8.58%	▲0.06%
ドルインデックス	96.78	▲ 0.04	EURJPY 6M Vol	8.89%	▲0.11%

東京	東京時間のドル円は143.37レベルでオープン。仲値にかけてドル買い優勢の展開となるも、日米関税交渉巡る不透明感から勢い続かず、143円台後半での売買が交錯。引けにかけてはやや強含み、結局143.71レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ドル円は143.71レベルでオープン。米ADP雇用統計の発表を控えて、米ドルは主要通貨に対して強含みに推移した。英国首相に対する質疑応答を受けて英国債の売りが進みポンドが下落したことも米ドルを支援した。ドル円は最終的に144.19レベルで引けた。
ニューヨーク	NY市場のドル円は朝方に発表された米6月ADP雇用統計が予想を下回り、マイナスを記録した事を受け、発表後は143.50まで売られる。しかし、その後は低下していた米金利が上昇する展開を背景に、144.20付近まで戻す。午後はドル売りが優勢となり、143.60付近まで反落し、その後143.69レベルでクロス。一方、ユーロは先述のADP雇用統計の結果を受け、1.1779まで上昇する。しかし、その後は伸び悩み、1.1770付近を挟んだ上値重い推移が続く。午後はドル売りの流れを背景に1.1803まで反発し、その後1.1800レベルでクロス。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月2日	10:30	豪 小売売上高(前月比)	5月 0.2%	0.5%
	18:00	欧 失業率	5月 6.3%	6.2%
	21:15	米 ADP雇用統計	6月 -33k	98k
7月3日	04:30	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	経済指標は非常に堅調	

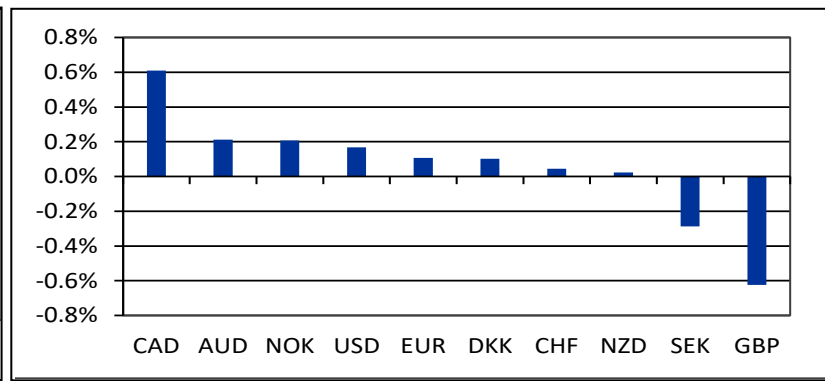
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月3日	10:30	豪 貿易収支	5月 A\$5000m	A\$5413m
	16:55	独 サービス業/コンポジットPMI・確報	6月 49.4/50.4	49.4/50.4
	17:00	欧 サービス業/コンポジットPMI・確報	6月 50/50.2	50/50.2
	20:30	欧 ECB議事要旨	-	-
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	6月 106k	139k
	21:30	米 失業率	6月 4.3%	4.2%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	6月 0.3%/3.8%	0.4%/3.9%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	28-Jun 241k	236k
	21:30	米 貿易収支	5月 -\$71.0b	-\$61.6b
	22:45	米 サービス業/コンポジットPMI・確報	6月 53.1/52.8	53.1/52.8
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	6月 50.6	49.9
	23:00	米 製造業受注(前月比/除輸送)	5月 8.2%/0.2%	-3.7%/-0.5%
	23:00	米 耐久財受注(前月比/除輸送用機器)・確報	5月 16.4%/0.5%	16.4%/0.5%
7月4日	00:00	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.70-144.50	1.1750-1.1850	168.50-170.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の為替市場では、英ポンドが1%超下落。英財務相進退巡り英国長期債が売られ、英ポンドも大きく売られた。また、米ADP民間雇用統計が弱含み、ドル円は143円台に反落している。
今週のドル円は米長期金利が4.20%を下回るタイミングで一時的に安値142.69をつけたが、すぐに143円台に戻した。ドル円は5月、6月共に142円前半を試すも、すぐに143円台に戻しており、下値は硬そうに見える。一方で、ドル円144円台での滞留時間も短く、更に、日足一目均衡表の雲下限が144円後半に位置していることを勘案すると、上値も重そうである。本日は米雇用統計が発表され、指標結果を受けて上下することが予想されるが、ドル円は142.50~144.50でのレンジ推移がしばらく続くと考えられる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。